

報道関係者各位

2020年11月30日
シナネンモビリティ PLUS 株式会社

カインズが運営する商業施設「くみまちモールあさか」の 20年11月オープンに合わせてシェアサイクル「ダイチャリ」を導入 ～「ダイチャリ」初の商業施設オープン時の導入事例～

シェアサイクル「ダイチャリ」を運営するシナネンモビリティ PLUS 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三橋 美和、以下 モビリティ+）は、株式会社カインズ（本社：埼玉県本庄市、代表取締役社長：高家 正行、以下カインズ）が2020年11月3日にオープンした商業施設「くみまちモールあさか」（埼玉県朝霞市根岸台3丁目20番1号）に、シェアサイクル「ダイチャリ」のステーションを設置したことをお知らせします。



■概要

「くみまちモールあさか」がオープンする朝霞市は、2019年1月25日からシェアサイクルの実証実験を実施しています。実証実験の中でモビリティ+は、シェアサイクルの運営事業者として、これまで大手コンビニエンスストア3社や、ドラッグストア・スーパー等の商業施設、マンション等の不動産物件、各種飲食店等と業務提携し、市内でシェアサイクルのレンタル・返却ができるステーションを100か所以上設置してきました。

そして今回、カインズモールやカインズスーパーセンター等を運営するホームセンター業界のリーディングカンパニーであるカインズとの協業のもと、同社が手掛ける商業施設「くみまちモールあさか」のオープンに合わせて、施設内に「ダイチャリ」のステーションを設置することとなりました。

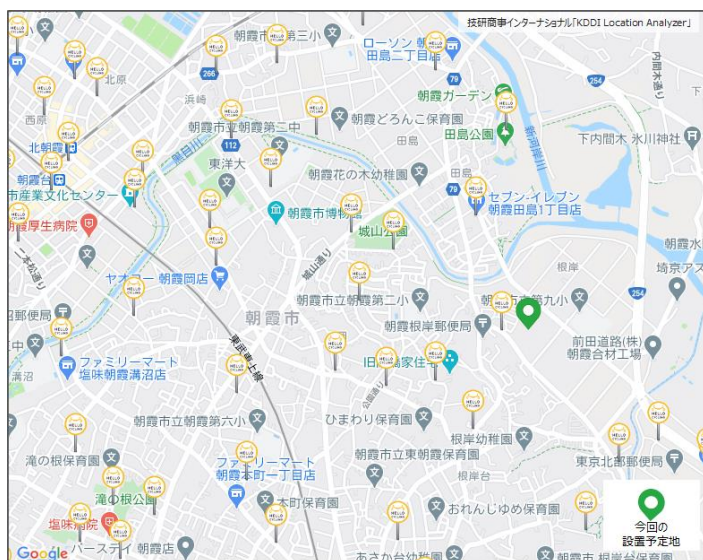
「くみまちモールあさか」は、店舗面積約13,000㎡、約30軒の専門店が入る、朝霞市の新しい生活応援拠点です。朝霞市及び周辺エリアで活用されているシェアサイクルのステーションを設置することで、来館者は気軽に「くみまちモールあさか」へアクセスできるとともに、例えば「来館の際は徒歩、買い物をして荷物が増えたので帰りはシェアサイクルを使う」といったように柔軟に買い物＆移動体験の選択肢を選ぶことができるようになります。

モビリティ+では、今後もシェアサイクルユーザーの利便性を高めていくために、様々な企業と連携し、ステーションを積極的に展開して参ります。

■ステーションイメージとステーションマップ



「くみまちモールあさか」(埼玉県朝霞市根岸台3丁目20番1号)



朝霞市内では2020年10月末時点で100か所を超えるステーションを展開

■ダイチャリの利用について

15分/70円、12時間まで/1,000円

※ご利用車体/エリアによって料金に変更となる可能性があります。ご利用前にご確認ください。

※利用方法についてはアプリ又はダイチャリHPをご覧ください。(<https://daichari.hellocycling.jp/>)



アプリは無料でダウンロード・会員登録可能

■株式会社カインズについて：<https://www.cainz.co.jp/>

ホームセンター業界のリーディングカンパニー。カインズモールやカインズスーパーセンターなど様々な形態で展開しています。

■シナネンモビリティ PLUS 株式会社について：<https://www.sinanen-mplus.com/>

シナネンホールディングス株式会社 100%子会社として、シェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクル「ダイチャリ」を運営しています。「ダイチャリ」は、東京都、神奈川県、埼玉県、大阪府を中心に展開しており、駅やコンビニエンスストア、公共施設、商業施設など、ステーションがあればどこでも貸し出し・返却可能です*。通勤・通学や普段のお買い物、日常のちょっとした移動など様々なシーンで気軽に自転車をレンタルすることができ、2020年4月の緊急事態宣言以降は3密を回避する移動手段としても注目を集めています。2020年10月末時点で約1,400ステーション、自転車約6,800台を運営しています。

* 各ステーションに駐輪できる台数にはそれぞれ上限があります。

このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【シェアサイクルサービスに関するお問い合わせ先】

シェアサイクルダイチャリの導入・ステーション設置については下記よりお問い合わせください。

<https://www.sinanen-mplus.com/contact/>

【本件に関するお問い合わせ先】

シナネンモビリティ PLUS 株式会社 経営企画室 広報担当

Tel : 03-6478-7906 E-mail : daichari@sinanengroup.co.jp